

令和 7 年 6 月 19 日

## 令和 6 年における水難の概況等

警察庁生活安全局生活安全企画課

## 1 概要

### (1) 全国の発生状況

令和6年の水難は、

- 発生件数 1,535件 (前年対比+143件)
- 水難者 1,753人 (前年対比+86人)  
うち死者・行方不明者  
816人 (前年対比+73人)

であった。

このうち、中学生以下は、

- 発生件数 129件 (前年対比+36件)
- 水難者 191人 (前年対比+14人)  
うち死者・行方不明者  
28人 (前年対比+1人)

であった。

過去10年間の水難発生状況を見ると、年ごとに変動しているが、近年は増加傾向にあり、令和6年は発生件数、水難者とも過去10年間で最多である。

### (2) 都道府県別の発生状況

都道府県別の水難発生状況をみると、最も多いのが沖縄県128件、次いで東京都107件、岐阜県68件であった。

## 2 特徴

### (1) 年齢層別

水難者のうち、高校卒業に相当する年齢以上65歳未満の者が850人と全体の48.5%を占め、65歳以上の者が599人と全体の34.2%を占めており、中学生以下が191人(10.9%)であった。

### (2) 場所別・行為別（死者・行方不明者）

死者・行方不明者816人について、発生場所別にみると、多い順に

- 海 372人 (45.6%)
- 河川 288人 (35.3%)

であり、行為別にみると、多い順に

- 魚とり・釣り 191人 (23.4%)
- 作業中 65人 (8.0%)

であった。

中学生以下の死者・行方不明者28人について、発生場所別にみると、半数以上が

- 河川 18人 (64.3%)

であり、行為別にみると、最も多いのは

- 水遊び 15人 (53.6%)

であった。

### 3 水難の防止対策

水難を未然に防ぐためには、海や河川など、それぞれの自然環境の特徴を理解し、水難につながりやすい危険な場所、危険な行為などを知ることが重要であり、次に掲げる点に留意する必要がある。

#### ○ 危険箇所の把握

魚とり・釣りでは、転落等のおそれがある場所、水泳や水遊びでは、水（海）藻が繁茂している場所、水温の変化や水流の激しい場所、深みのある場所等の危険箇所を事前に把握して、近づかない。また、子供を危険箇所に近づけない。

#### ○ 的確な状況判断

海や川に行く際には、事前に気象情報を把握し、風雨、落雷等の天候不良時や上流で雨が降っているなど、河川の増水のおそれが高いときには、釣りや水泳、中洲や河原でのバーベキューなどを行わない。

また、海においては、天候の変化や波の高さに注意を払い、海岸の地形や沖合で台風が発生しているなどにより、離岸流や高波が発生するおそれが高いときは、海に入らない。

また、体調が悪いとき、飲酒したときなどは、海、河川に入らない。

#### ○ ライフジャケットの活用

釣りやボート等で水辺に行くときは、必ずライフジャケットを着用（体のサイズに合った物を選び、正しく着用）する。

#### ○ 遊泳時の安全確保

- ・ 揭示板、標識等により「危険区域」と標示された区域内に入らない。
- ・ 遊泳区域を標示する標識、浮き等を移動し、又は損壊しない。
- ・ 遊泳区域以外の水域で遊泳しない。
- ・ 遊泳中、他人に抱きつくなどの遊泳上危険な行為をしない。
- ・ 遊泳に当たっては、水深、水流を考慮し、安全な方法で遊泳する。
- ・ 海水浴場として開設されていない場所は、監視員が不在であるなど安全が確保されていないため、開設の有無、監視員の存在等を確認する。

#### ○ 保護者等の付添い

子供の水難防止のため、子供一人では水遊び等をさせず、幼児や泳げない学童等には、必ずライフジャケットを着用させ、その者を保護する責任のある者が付き添うなどして、目を離さないようにする。

注：%は、小数点以下第2位を四捨五入（表3～8においても同じ。そのため、合計の数字と内訳の計が一致しない場合がある。）。

表1 概要

	平成27年		平成28年		平成29年		平成30年		令和元年		令和2年		令和3年		令和4年		令和5年		令和6年	
	総数	中学生以下																		
発生件数(件)	1,450	179	1,505	162	1,341	144	1,356	133	1,298	118	1,353	117	1,395	119	1,346	104	1,392	93	1,535	129
水難者(人)	1,635	230	1,742	217	1,614	206	1,529	193	1,538	190	1,547	176	1,625	183	1,640	198	1,667	177	1,753	191
死者・行方不明者	791	53	816	31	679	26	692	22	695	30	722	28	744	31	727	26	743	27	816	28
死者	780	53	797	31	654	26	679	22	674	30	708	28	721	31	714	26	731	27	794	28
行方不明者	11		19		25		13		21		14		23		13		12		22	
負傷者	314	44	313	54	323	53	301	53	285	50	255	32	275	30	248	33	290	32	304	41
無事救出	530	133	613	132	612	127	536	118	558	110	570	116	606	122	665	139	634	118	633	122

注:「発生件数(件)」の、「中学生以下」欄は水難者が中学生以下ののみであった件数を示す。

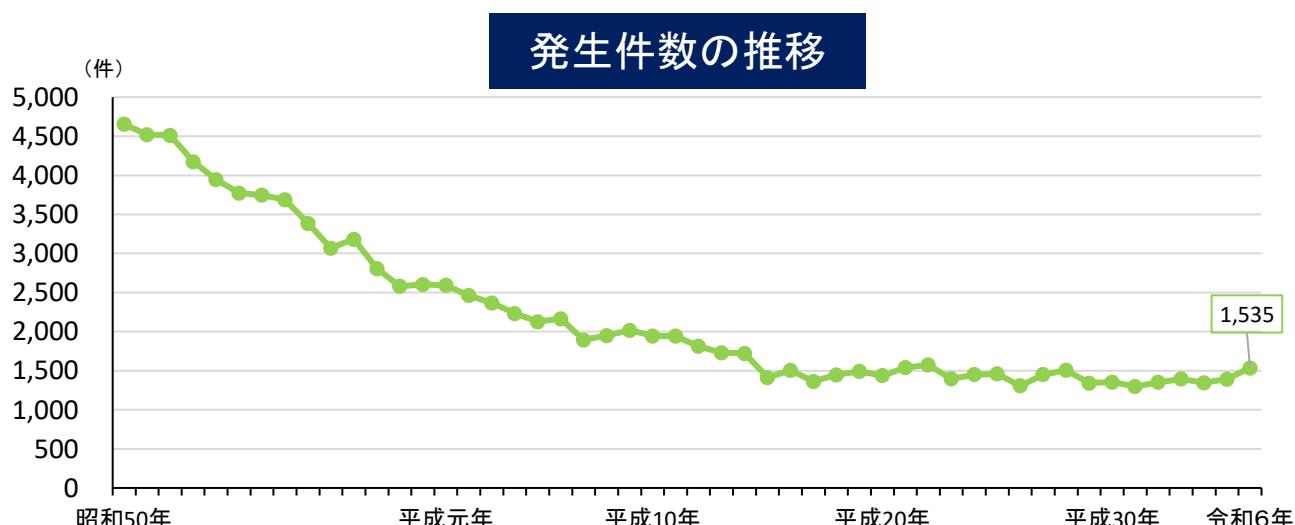


表2 都道府県別水難発生状況

(令和6年)

都道府県	発生件数(件)		水難者総数(人)									
	うち中学生以下		死者		行方不明者		負傷者		無事救出			
			うち中学生以下	うち中学生以下	うち中学生以下	うち中学生以下	うち中学生以下	うち中学生以下	うち中学生以下	うち中学生以下		
北海道	51	4	60	4	25	1	1		10	1	24	2
青森県	28	2	32	2	18				2		12	2
岩手県	16		17		4				4		9	
宮城県	9		10		3				5		2	
秋田県	14	1	18	5	8				2		8	5
山形県	12		12		6				2		4	
福島県	19		22		10		2		2		8	
東京都	107	3	111	5	76	1	1		22	2	12	2
茨城県	35		47	5	19		1		4		23	5
栃木県	5	1	5	1	5	1						
群馬県	10		16		3		1		3		9	
埼玉県	11	2	13	2	5				2		6	2
千葉県	52	3	56	4	23	1			14	3	19	
神奈川県	42	7	52	16	17	2			18	4	17	10
新潟県	42	5	55	10	22	1	1		8	1	24	8
山梨県	4		4		2				1		1	
長野県	19	2	27	3	10		1		3		13	3
静岡県	44	6	46	7	16	1	2		4		24	6
富山県	47	1	51	1	38				8	1	5	
石川県	27	3	32	4	16				3	1	13	3
福井県	29		31		18				4		9	
岐阜県	68	7	78	8	37	2			3		38	6
愛知県	53	5	60	8	29	1			10	2	21	5
三重県	25	5	30	7	14	1			4		12	6
滋賀県	36	2	63	9	9	1			1		53	8
京都府	14	3	15	3	6	1					9	2
大阪府	22		25	1	19						6	1
兵庫県	63	9	69	10	21	2			24	4	24	4
奈良県	7	3	12	6	1		1		1	1	9	5
和歌山県	36	5	41	6	13				8	1	20	5
鳥取県	14	1	17	2	5				4		8	2
島根県	23	1	26	2	13		1		6	1	6	1
岡山県	30	3	35	6	20	2			5	1	10	3
広島県	43	7	51	11	24	4	1		11	2	15	5
山口県	29	2	30	2	18				1		11	2
徳島県	20		21		14				2		5	
香川県	14		16		4						12	
愛媛県	18	1	18	1	12	1			3		3	
高知県	30	3	33	4	14	1	1		1		17	3
福岡県	49	4	51	5	25	2			10	2	16	1
佐賀県	8	1	8	1	4				2		2	1
長崎県	55	4	56	4	33		1		11	2	11	2
熊本県	23	3	24	3	17				2		5	3
大分県	28	1	32	1	18	1			5		9	
宮崎県	22	2	24	2	10				6		8	2
鹿児島県	54	6	56	7	25	1	5		6	2	20	4
沖縄県	128	11	145	13	45		2		57	10	41	3
合計	1,535	129	1,753	191	794	28	22		304	41	633	122

表3 水難者の年齢層別数

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	構成比
中学生以下	190	176	183	198	177	191	10.9%
未就学児童	54	44	50	45	35	33	1.9%
小 学 生	104	96	89	101	89	97	5.5%
中 学 生	32	36	44	52	53	61	3.5%
高校生又はこれに相当する年齢の者	43	55	59	42	63	44	2.5%
高校卒業に相当する年齢以上65歳未満の者	790	761	791	830	794	850	48.5%
65歳以上の者	490	531	557	524	578	599	34.2%
不 明	25	24	35	46	55	69	3.9%
合計(人)	1,538	1,547	1,625	1,640	1,667	1,753	

### 水難者の年齢層別構成比の推移

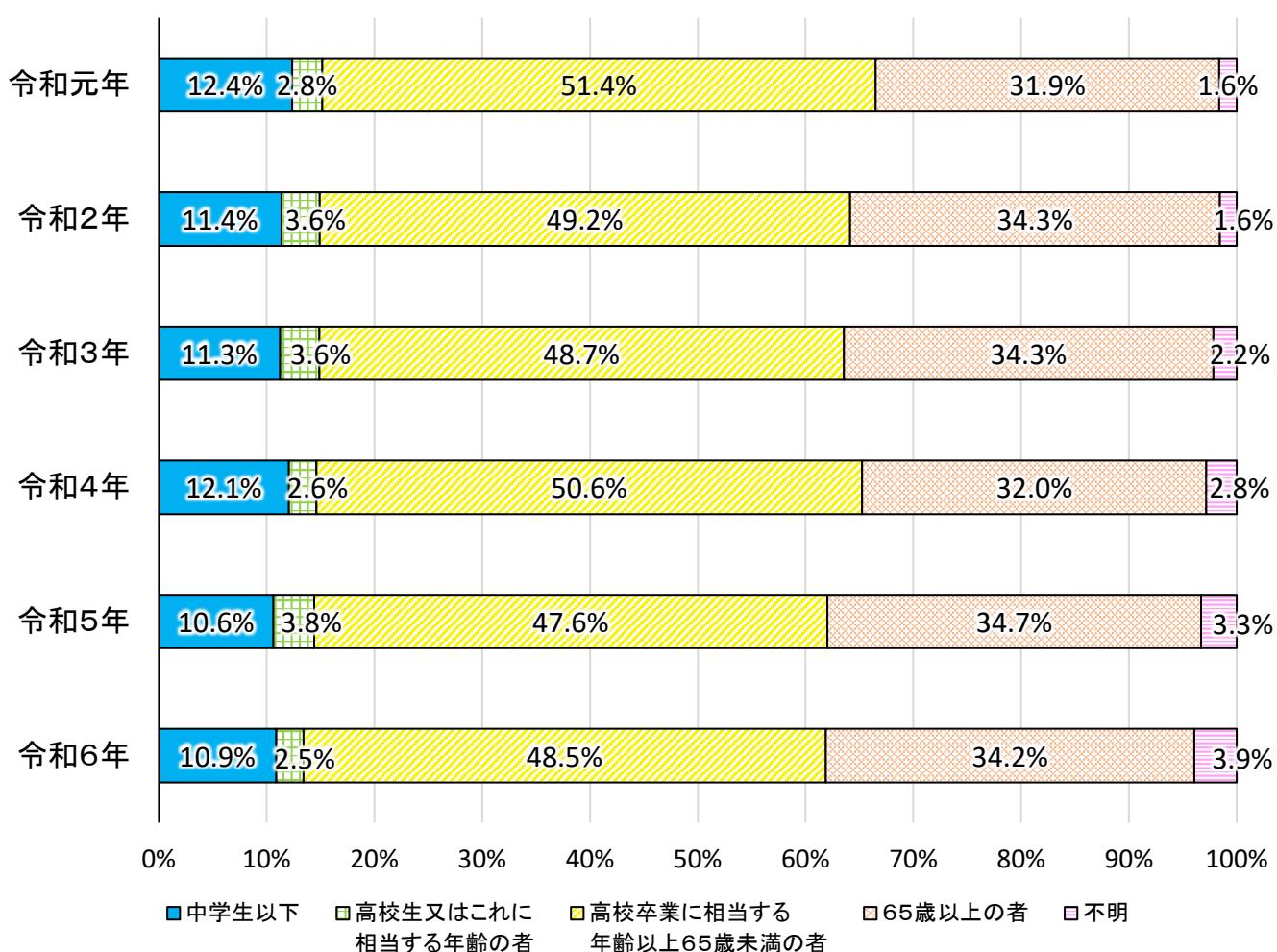


表4 死者・行方不明者の年齢層別数

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	構成比
中学生以下	30	28	31	26	27	28	3.4%
未就学児童	7	5	8	5	4	5	0.6%
小 学 生	22	16	17	12	13	11	1.3%
中 学 生	1	7	6	9	10	12	1.5%
高校生又はこれに相当する年齢の者	15	16	13	10	6	9	1.1%
高校卒業に相当する年齢以上65歳未満の者	296	286	275	272	258	286	35.0%
65歳以上の者	329	369	390	373	399	429	52.6%
不 明	25	23	35	46	53	64	7.8%
合計(人)	695	722	744	727	743	816	

死者・行方不明者の年齢層別構成比の推移

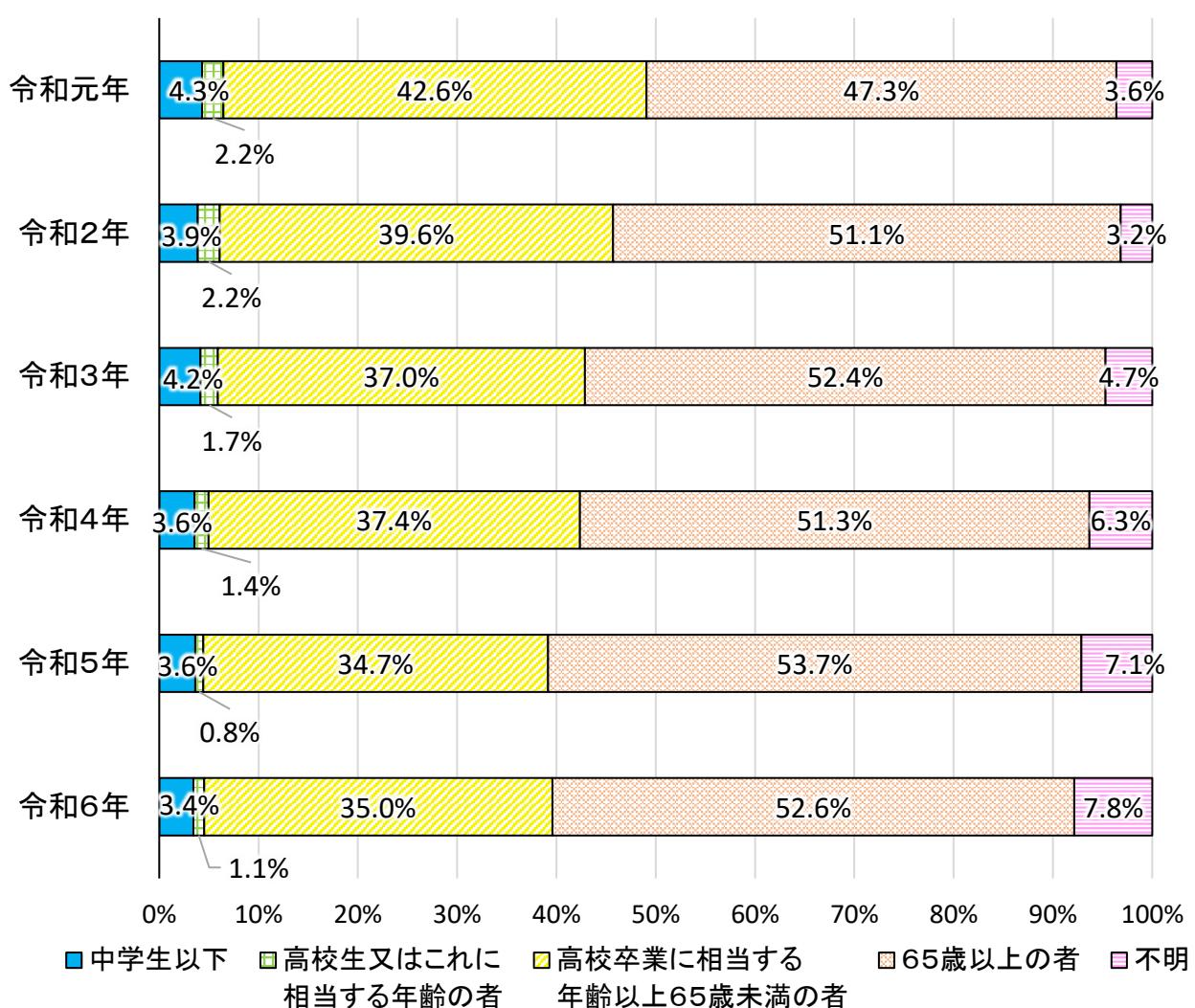


表5 死者・行方不明者の場所別数

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	構成比
海	378	362	366	363	368	372	45.6%
河川	225	254	253	245	248	288	35.3%
湖沼池	23	34	53	39	39	39	4.8%
用水路	57	61	67	68	75	100	12.3%
プール	6	3	4	3	6	3	0.4%
その他	6	8	1	9	7	14	1.7%
合計	695	722	744	727	743	816	

死者・行方不明者の場所別構成比の推移

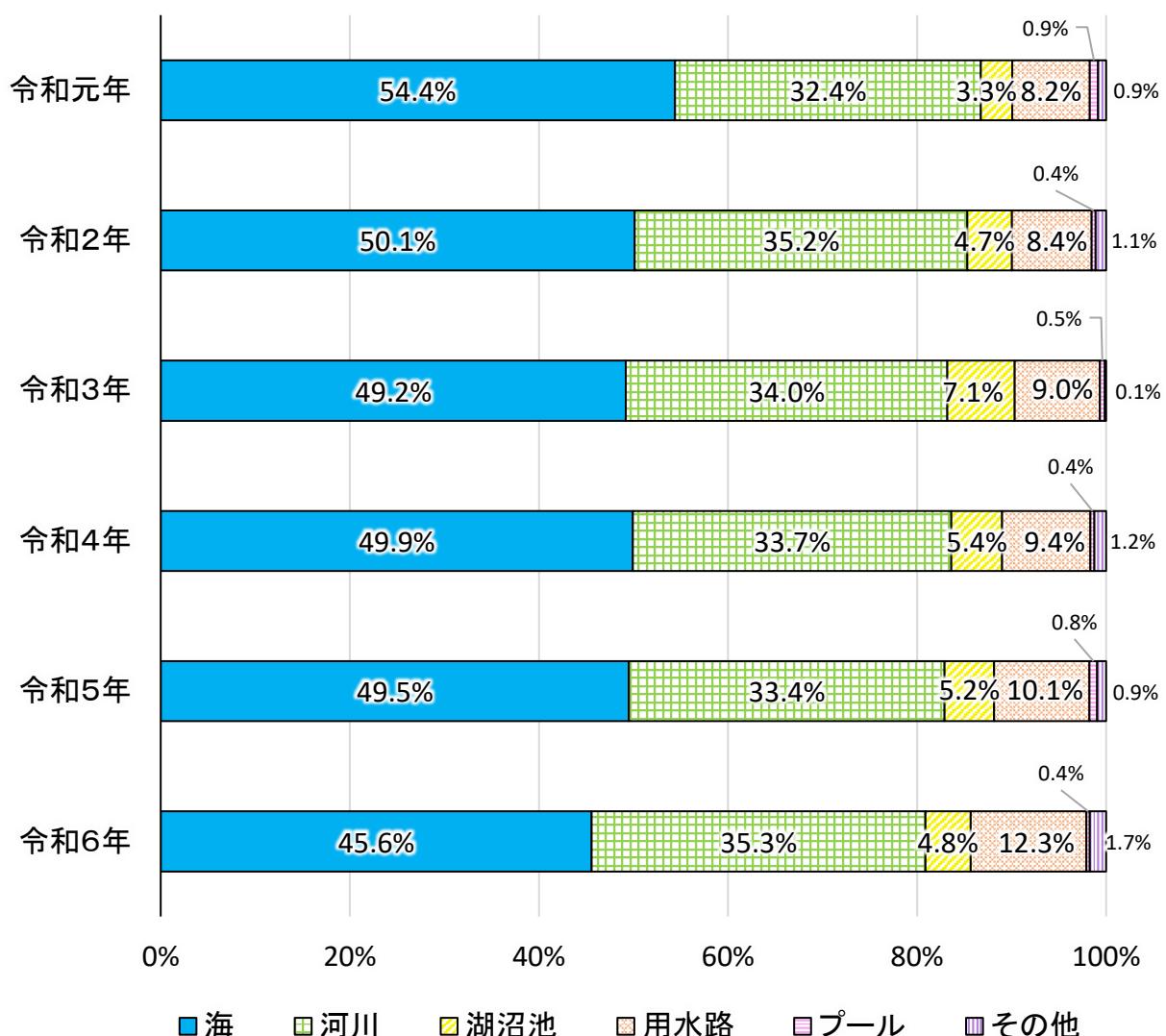


表6 死者・行方不明者(中学生以下)の場所別数

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	構成比
海	9	5	5	4	7	5	17.9%
河川	15	18	18	14	16	18	64.3%
湖沼池	2	1	6	3	2		
用水路	2	3	2	4		3	10.7%
プール	2				2	1	3.6%
その他		1		1		1	3.6%
合計	30	28	31	26	27	28	

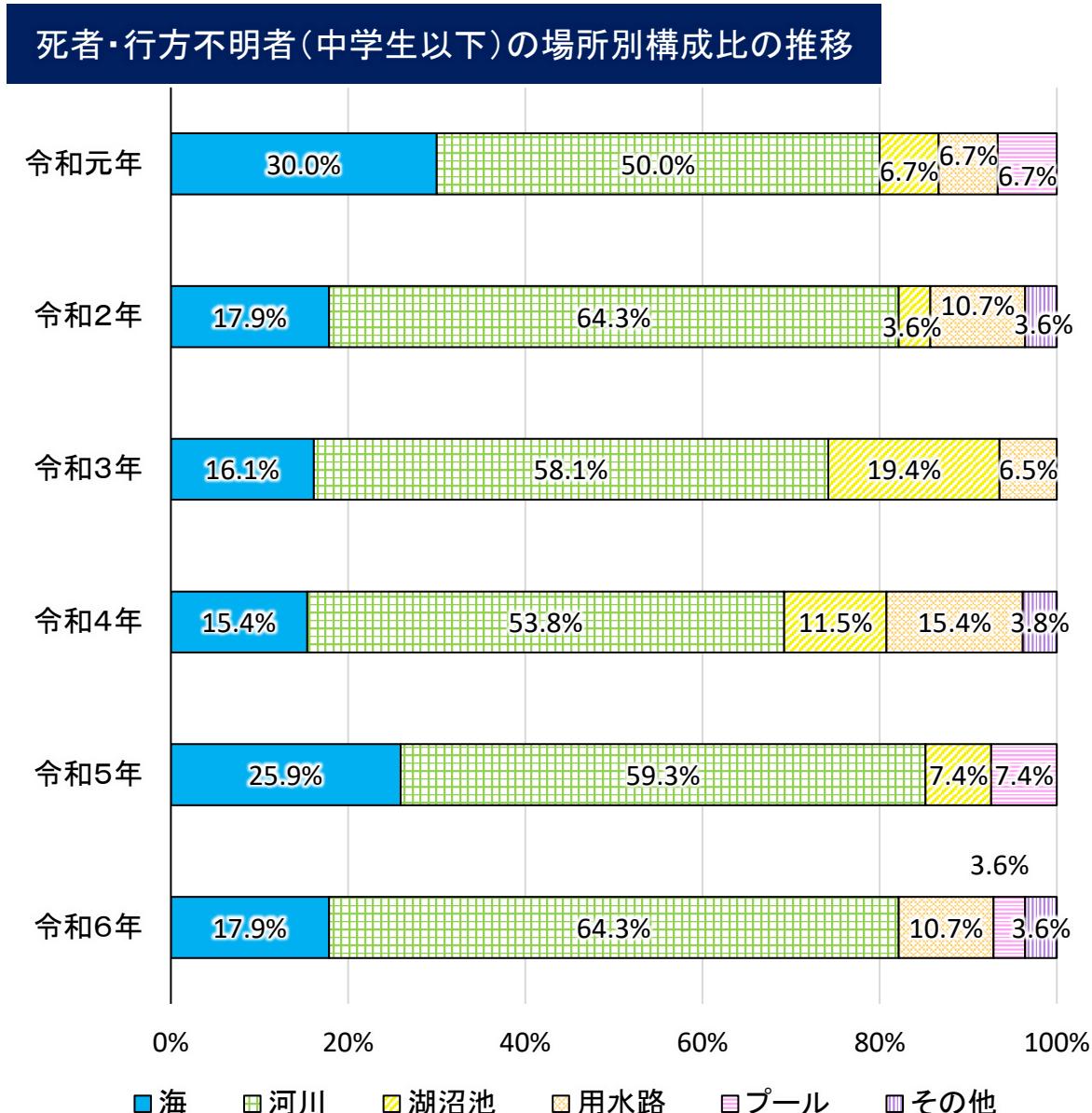


表7 死者・行方不明者の行為別数

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	構成比
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	
水泳	47	39	30	40	55	41	5.0%
水遊び	60	67	41	41	40	45	5.5%
魚とり・釣り	218	224	214	186	177	191	23.4%
作業中	38	44	37	46	51	65	8.0%
通行中	34	39	46	31	40	41	5.0%
その他	298	309	376	383	380	433	53.1%
陸上における遊戯・スポーツ中		1	6	5		5	0.6%
ボート遊び	6	8	7	12	7	7	0.9%
水難救助活動	10	5	11	12	5	14	1.7%
シュノーケリング	18	14	20	29	18	20	2.5%
スキューバダイビング	15	17	8	13	15	16	2.0%
サーフィン	16	9	18	13	11	18	2.2%
その他	18	29	20	26	40	39	4.8%
不明	215	226	286	273	284	314	38.5%
合計	695	722	744	727	743	816	

死者・行方不明者の行為別構成比の推移

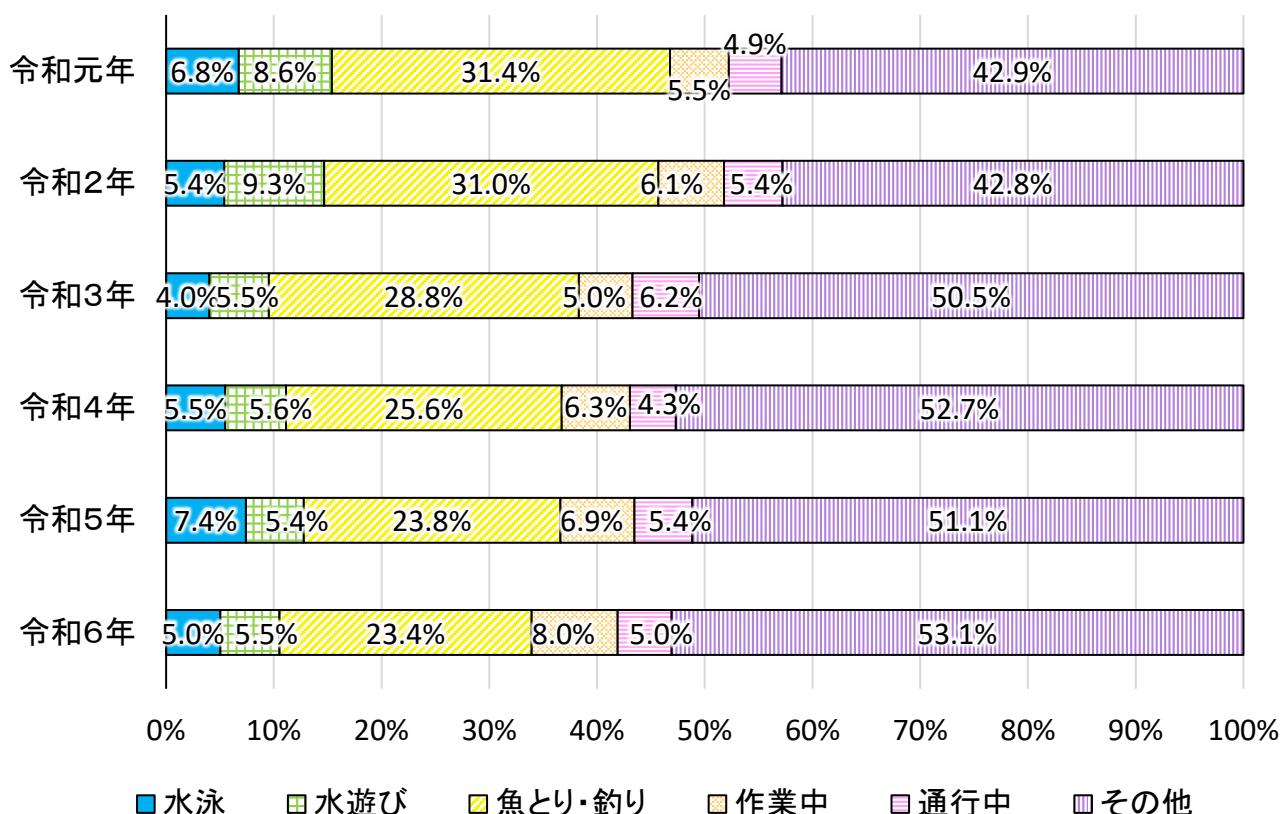


表8 死者・行方不明者(中学生以下)の行為別数

	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	構成比
	人数	人数	人数	人数	人数	人数	
水泳	2	5	4	2	11	3	10.7%
水遊び	14	13	15	11	10	15	53.6%
魚とり・釣り	3	4	2	4	2	2	7.1%
作業中							
通行中	3		1	1		1	3.6%
その他	8	6	9	8	4	7	25.0%
陸上における遊戯・スポーツ中			1	2		1	3.6%
ボート遊び							
水難救助活動						2	7.1%
シュノーケリング			1		1		
スキューバダイビング							
サーフィン							
その他	2	1		1		1	3.6%
不明	6	5	7	5	3	3	10.7%
合計	30	28	31	26	27	28	

死者・行方不明者(中学生以下)の行為別構成比の推移

